



南富良町立南富良野西小学校 学校だより

令和3年
12月24日発行
第9号

西小っ子

たくさん褒めて認めてください

校長 長岡 勇樹

「継続は力なり」と2学期の始業式で話したことが、つい先日のように感じます。あっという間の2学期でした。その間、子ども達は教職員からたくさん褒められ、認められてきました。

学校では、子ども達に「自己肯定感」をもたせるように教育活動を進めています。これは、「自分にはよいところがある。」と感じ「自信につなげ」、自信をもつことで子ども自身が「元気」になり、「元気」になれば「やる気」が起きます。「やる気」が起れば「勇気」がわきます。「勇気」がわけば「本気」になって取り組みます。「本気」になれば、「根気」よく続けることになります。そして、そのことにより「自己肯定感」が高まります。プラスに働き、学力、体力も向上することになります。「どうせ自分はダメなんだ。」「皆から嫌われているんだ。」など、自分で自分を見捨てている子どもは教育活動のスタートラインにすら立たせることが難しいです。そして、自分を大切にできない子どもは他人を大切にすることもできません。学校では、子ども達を「褒め」て「認め」て子ども達を育てています。しかし、子ども達をよりよく成長させるには、学校の教職員だけでは充分とは言えません。学校で毎日褒めていても子ども達は「毎回同じことを言っているけど、本気で褒めてるのかな？」と疑う子ども出てきます。そこで自己肯定感を育てるためには、子ども達が地域の信頼できる大人や周囲の人から褒められたり認められたりする経験をしなければなりません。また、一番影響力があるのは親や家族だと言われています。つまり自己肯定感を高めるには、保護者の力が絶大だと言うことです。

子育てをしている保護者や子育てを経験してきた地域の方は「子どもは褒めて育てよ。」と一度は聞いたことがあると思います。しかし、「褒める」と言ってもやみくもに褒めてよいわけでもありませんし、正すべきことは正す(叱る)ことも必要でしょう。無理に「褒める」必要はないと思います。子どもと「本気」でそして「思いを込めて」接してほしいと思います。そのことで叱った後、子どもを見守り、子どもが努力して改めたことに気付くはずで、その時に心から本気で褒めてあげてほしいと思います。

「ピグマリオン効果」ってご存じでしょうか？インターネットで調べてみると、『期待が成長に影響する』内容が出てきます。一度読んでみてはいかがでしょうか。

さて、学期で一番長い2学期もコロナの影響を受けながらも子ども達は大きな事故、怪我もなく無事終えることができました。いくつもの実りがあった2学期、「ジャムづくり体験」や「もちつき集会」など協力していただいた方々へ感謝すること、毎日苦しくても走って成果を出した「マラソン記録会」や色々な役割をこなした「学芸会」など努力すること、また、2学期の間色々なことで我慢すること、工夫することなど、それら一つ一つが子ども達の心の強さや優しさとなって成長に繋がったことと思います。3学期も子ども達一人一人の気持ちに寄り添いながら、更に大きく成長できるように取り組んでいきます。地域の皆様、保護者の皆様には2学期中も色々のご支援、ご協力いただき、ありがとうございました。また、3学期もご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

明日から「冬休み」

24日間の冬休みが有意義なものとなるように、子ども達は「冬休みの計画」を考えています。長期休業中は生活リズムが乱れ体調を崩すことがないように終業式には次のことを話しました。保護者の方々の声かけをお願いします。

- 規則正しい生活を。「早寝・早起き・朝ごはん。子どもはゲームをやめて外遊び。
- 毎日必ず、勉強と読書とお手伝いを。
- 事故にあわない。怪我をしないこと。

特に、家では引き続き本を読ませてください。そして、1月18日の始業式に元気に会えることを楽しみにしています。

地域学習発表会

12月1日(水)、地域学習発表会を体育館で行いました。低学年は、田植え、稲刈り、脱穀体験について調べたことを発表しました。中学年は、金山小果樹園で育てている果物について、種類や本数、1年間の仕事について分かれて発表しました。5年生は、金山ダム下の魚について、総合的な学習の時間で学習したことを基に発表しました。6年生は、修学旅行で体験したことを発表しました。どの学年もみんなの方を見て、大きな声ではっきりと発表することができました。



なかよし集会

12月3日(金)、なかよし集会を体育館で行いました。なかよし集会は、言葉遣いや話し方について考える集会です。実際の遊びの場面や話し方について、子ども達に劇で演じてもらいながら考えました。最後に児童会長がいじめ追放宣言を読み上げて会は終了しました。遊びや、話し方について考える機会となりました。



もちつき集会

12月4日(土)、もちつき集会を体育館で行いました。地域の方に教わり、一生懸命に田んぼで育てたもち米を使いました。ただ残念ながら地域の方の参加はご遠慮いただき、児童・保護者・教職員で、検温、手指の消毒など感染対策をとりながらの開催となりました。子ども達は、きねとうすで餅つきを行い、鏡餅を作りました。餅つき機でついたものは家族ごとに分け、それぞれきなこ、納豆、しょうゆをつけて家族ごとに食べました。2年ぶりの開催、皆さんでおいしく食べることができました。



体力テスト、どさんこ元気アップチャレンジ

12月7日(火)、体育館で後期の体力テストを行いました。種目は、握力、長座体前屈、立ち幅跳びです。体力テストの結果をもとに、伸びたところやこれからの課題を確認していきます。

また、12月20日(月)には、なわとびトライを行いました。1月24日(月)に2回目を行い、良い方の記録を北海道教育委員会の「どさんこ元気アップチャレンジ」(なわとびトライ)に登録します。引き続き、冬場の体力づくりを行っていきます。



ひとりで悩まないで、相談してください

どんなことでもかまいません。日常生活や学校生活に関する悩みがあれば、お聞かせください。

北海道いのちの電話(24時間対応窓口)
011-231-4343
北海道教育委員会「子ども相談支援センター」(24時間無料)
0120-3882-56

メール doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

1月行事予定

日	曜日	学校行事
1	土	学校閉庁日
2	日	学校閉庁日
3	月	学校閉庁日
8	土	町民スキー教室
9	日	南富良野町成人式
10	月	成人の日、ノーゲームデー
15	土	町民スキー教室
16	日	ノーゲームデー
17	月	南ブ塾(町朝活授業)
18	火	3学期始業式
19	水	街頭・バス乗車指導
20	木	スキー学習、ALT
21	金	自由研究作品発表会、ALT
22	土	町民スキー教室
24	月	どさんこ元気アップチャレンジ
25	火	読み聞かせ、学力検査(全学年)、二計測(全学年)、給食費納入日
26	水	スキー学習
27	木	ALT
28	金	ALT、児童会、避難訓練

ファイターズ出前授業

12月15日(水)南富良野小学校において、北海道日本ハムファイターズによる出前授業が行われました。ファイターズのプロのコーチの指導を受けるということで、子ども達は、とても楽しみにしていました。低学年はキャッチボールなど投げることを中心にした授業、中学年は、簡単なベースボール型ゲーム、高学年は、投球や綱引きゲームを行いました。みんな、目を輝かせながら楽しく投げ方や打ち方を習っていました。



冬休み中の家庭学習の取組についてのお願い

11月の参観日にお渡ししました「家庭学習のてびき」を確認いただきながら、冬休みの家庭学習の取組にご協力ください。お子さんが学習したことにできるだけ目を通し、ほめたり、励ましたりしてあげるようお願いいたします。

学習時間の目安 学年×10分+10分

学校閉庁日を設定しています 12月29日(水)~1月3日(月)